



稲沢市社会福祉協議会だより

い～な



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

No.40
2015年7月号

- 02 事業計画・一般会計資金収支決算・資金収支予算
- 04 **福祉総合相談窓口を開設しました**
- 05 生活福祉資金、出前福祉講座
- 06 人形劇(子育て支援事業)、ひとり親家庭支援事業
- 07 聴こえのサポーター養成講座、行事カレンダー
- 08 福祉自動車貸出事業
- 09 [連載] 災害に備える
- 10 [連載] 障がい者基幹相談支援センターだより わかるとい～な
- 11 [連載] 高齢者役立ちかわら版、寄付者紹介
- 12 読者の声、い～なクイズ



※詳しくはP12へ。



平成27年5月24日撮影

心から始まる豊かなコミュニケーション

写真で子どもたちが表している手話の意味は「I LOVE YOU」。

子どもたちは、「ともに学び、ともに生きる」をテーマに、様々な福祉活動を学び、実践している「ボランティアチルドレン」のメンバーです。

この日、耳の聞こえないかたを講師に招き、手話の授業を行いました。授業の中で子どもたちは、やりとりされる手話以外の表情や身ぶりといった音を介さない豊かなコミュニケーションを通して、相手へ伝えようとする心の大切さを学びました。

稲沢市社会福祉協議会事業計画

基本方針

今日、少子高齢化の急速な進展や核家族化、著しい社会経済状況の変化などにより、福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。

特に、地域社会での人と人とのつながりが希薄化し、高齢者をはじめひとり世帯の増加、また、経済や雇用情勢が依然として厳しい中で、生活困窮者の増大などさまざまな問題が引き起こり、従来の社会保障や社会福祉制度の枠組みだけでは解決に至らない新たな地域福祉課題が生じてきています。

このような状況下、国では、生活困窮者に対する生活支援のあり方が検討され、第2のセーフティネットとして「生活困窮者自立支援法」が制定され、生活困窮者に対する新たな取り組みを今年度から全国実施することになりました。

本会では「誰もが住みなれた地域でその人らしく安心して暮らせる地域社会」の実現を目指し、地域の一人ひとりの福祉課題・生活課題に目を向け、行政や関係機関、地域住民などと連携・共働を図りながら、新たな支え合いによる地域福祉活動に取り組んでまいります。



基本目標

1

困った時に「頼れる社協」の実現

日常生活上のあらゆる困りごとの際に頼りになる相談窓口を目指し、更なる相談支援体制の充実、住民への積極的な活動PR、また行政機関などとの連携を図り、住民から信頼される福祉の総合相談窓口の構築を進めます。

2

地域組織との連携による地域福祉の推進

地域組織との連携を深めるなかで、地域における福祉活動の啓発や充実を図り、地域住民が互いに見守り、支え合える共助の仕組みづくりを小地域において進めます。

3

地域の力を結集したネットワークづくり

ボランティアセンター機能（登録・情報発信・相談・育成）の充実を図り、ボランティア活動の振興や市民のボランティア活動への参加意欲の促進へと繋げ、地域の福祉力を活かしたまちづくりを進めます。

4

安心して生活できる各種サービスの充実

住民ニーズに即した効果的な事業展開を図りながら、新たな福祉サービスの開発を進め、より良いサービスを提供することで、住民が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

5

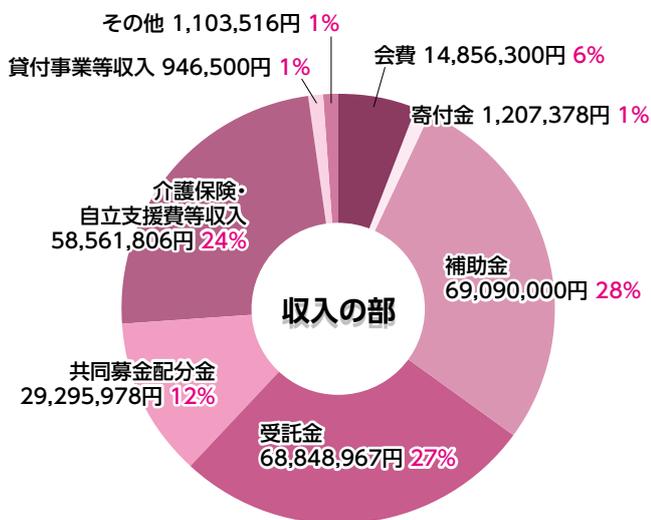
計画的な組織運営

地域に開かれた組織として、運営の透明性と中立性、公正の確保を図るとともに、事業の見直しや再編成を行い、現状の課題に見合う具体的な活動の推進や自主財源の確保、そして職員の資質・能力向上に努めます。

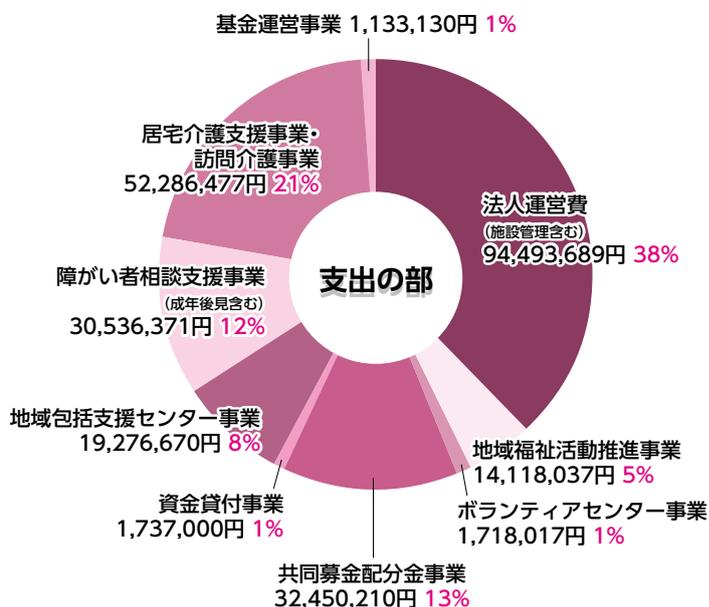
平成26年度 一般会計資金収支決算

収入合計 243,910,445円

(繰越金を除いた額)

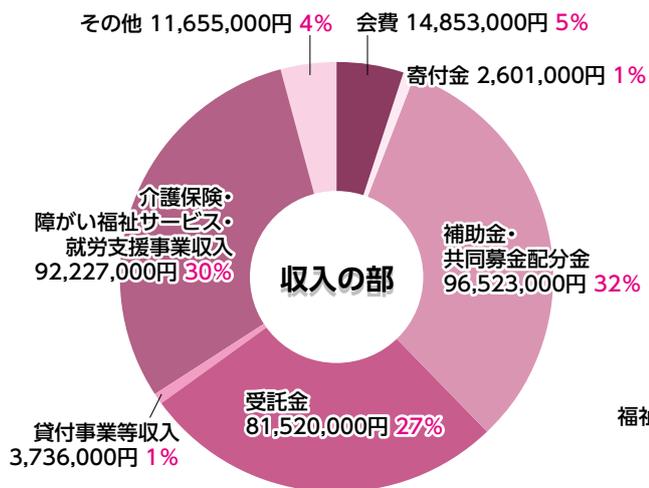


支出合計 247,749,601円

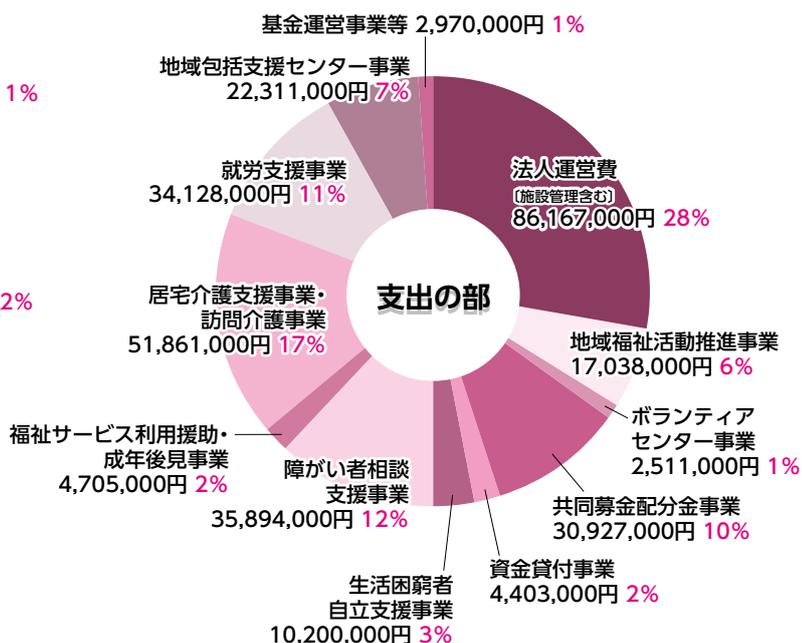


平成27年度 資金収支予算

収入合計 303,115,000円



支出合計 303,115,000円



※決算および事業計画・予算の詳細につきましては、社会福祉協議会本所・西部支所及びホームページにおいて閲覧できます。



集い・学びの場、サービス情報をお知らせします!

【申込先・問合せ】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713 (平日8:30~17:15)

サービス情報

「福祉総合相談窓口」を開設しました

生活困窮者自立支援法が成立し、平成27年4月から生活困窮者を支援する取り組みが全国一斉に始まりました。

稲沢市では、社会福祉協議会が稲沢市から委託を受けて市役所福祉課内に「福祉総合相談窓口」を開設(平成27年4月1日)し、「生活にお困りのかたの支援」及び「福祉相談のワンストップサービス」に取り組んでおります。

福祉総合相談窓口とは.....

対象者

市内在住者で、生活にお困りのかた(生活保護受給者は除きます)

主な役割

福祉に関する総合的な相談受付(福祉相談のワンストップサービス)

相談支援員がしっかりと話を伺って、適切な機関・窓口へのご案内、さまざまな情報提供を行います。誰もが気軽に相談しやすい福祉相談のワンストップサービスを行います。



生活再建プランの作成

お話を最後までしっかりと伺って、課題を整理します。一人ひとりに寄り添った生活再建プランを一緒に考えます。

支援を通じた地域づくり

生活に困っているかたを早期に発見できる仕組みづくり、また安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。



こんなときは一人で悩まず、まずはご相談を



相談方法

面談、電話、訪問 ※相談は無料で、相談内容の秘密は守ります。

お気軽にお問い合わせください

福祉総合相談窓口(市役所福祉課内) ☎0587-32-1111(内線450)
開設時間: 平日午前8時30分~正午、午後1時~午後5時

～住み慣れた地域で安心して暮らすために～

福祉資金とは、目的に必要なとなる資金の一時的な貸付けと、必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的としています。

右図の場合は、事前に相談・申請し、購入手続きを取っていただくなどの条件などがあります。

右図の障がい者用自動車購入費以外にも、目的に合わせた資金貸付内容があります。

また貸付けにあたっては審査がありますので、詳細についてはお早めにご相談ください。

私自身が運転出来る障がい者用自動車を購入しようと考えていますが、何か制度はありますか？

「福祉資金（障がい者用自動車購入費）」があります。



～新講座の開講決定!!～

住民の皆様の福祉への理解を一層深めることを目的に、社協職員が皆様の地域に出向いて、講座を開催します。講座を通して、福祉について、また地域の課題について一緒に考えてみませんか。

【と き】申込団体と調整のうえ、決定します。

【ところ】会場は申込団体にご用意いただきます。

【対象】市内在住・在勤・在学の10人以上で構成された団体など

【費用】無料(ただし、内容によって材料費などが必要な場合は実費を申込団体が負担)

【申込】実施1ヶ月前までに社会福祉協議会へ申し込み

実施までの流れ

- 1 講座メニューからご希望の講座をお選びください。(メニュー以外のものについてはご相談ください)
- 2 社会福祉協議会へ申し込み
- 3 日程などの調整・打ち合わせ
- 4 出前講座の実施

No.	講座メニュー	内容
1	社会福祉協議会って何やってるの??	社会福祉協議会が取り組む活動について
2	赤い羽根共同募金で集まった募金は…	取り組みや募金の使い道について
3	障がい福祉について ①相談窓口とサービス利用手続きについて	障がいに関する困りごとがある場合の相談窓口や、サービスの利用の仕方について説明します。
4	障がい福祉について ②福祉サービスって何?	「障がい福祉サービス」の内容について説明します。
5	高齢者の気持ちを理解しよう	専用装具を使っの疑似体験、介助方法について
6	車いすの使いかた	車いすを使っの疑似体験、介助方法について
7	ボランティア活動 はじめの一歩	「個人で、グループで、会社で…ボランティアをしたいけど、何から始めればいいのか?」身近なボランティア活動を紹介します。
8	災害時のボランティアセンター	災害への備え、災害時のボランティアセンターの役割やボランティア活動について
9	あなたの権利守りましょう	認知症などにより判断能力が不十分になったかたが安心して暮らせるよう支援する制度・サービスについて
10	地域のつながりの大切さ	向こう三軒両隣という言葉があるように、近年の地域のつながりについて共に話し合しましょう。
11	新 じぶんのまちについて考えてみよう	いつもの集まりを、みなさんと地域について話し合う場にしてみませんか。
12	新 コミュニティ心理学講座	ひきこもり、ニート、不登校、DV、家庭内暴力、自殺(自死遺族)など地域で起こりうる問題について、当事者や家族の気持ちと向き合い、その心を理解して、地域で今何ができるか考えませんか。
13	新 身近な福祉を探そう! ～ユニバーサルデザインって何だろう?～	誰もが使いやすいようにされているユニバーサルデザイン。普段のくらしの中で、どのような場所にあるかな?
14	新 困ったら相談しよう!!	介護に困った、生活に困ったときなどに頼れる相談先について、事例を交えながら紹介します。

新…新メニュー

～親子一緒に楽しむ時間はいかがですか～

本年度も人形劇をお住まいの地域の児童館・児童センターで公演します。

乳児もパパママも一緒になって楽しめる内容となっておりますので、是非参加ください。

実施日	児童館・児童センター名
7月 1日	千代田ヒナギク児童センター
7月 8日	信竜こどもの森児童館
9月 2日	祖父江あじさい児童館
9月 9日	大里オリーブ児童センター
9月16日	明治スズラン児童センター
9月30日	下津クローバー児童センター
10月 7日	大里東チューリップ児童センター
10月28日	西町さざんか児童センター
12月16日	高御堂カトレア児童センター
3月 2日	小正すみれ児童センター
3月 9日	平和さくら児童館

【と き】左下表のとおり

【と ころ】左下表のとおり

※いずれも水曜日。時間は午前10時30分開演
(上演時間 約30分)

【対 象】市内在住の3歳までの乳児とその保護者

【費 用】無料

【演 目】ひゅ〜ポンカンシアター(人形劇団 夢知遊座)

【申 込】各児童館・児童センターにて受付



～食品サンプルづくりや恐竜探検&バーベキュー! 盛りだくさんの日帰り旅行!!～

【と き】8月29日(土)午前8時～午後6時30分 ※雨天決行

【行き先】①サンプルビレッジいわさき(食品サンプルづくり体験)

※作った物は持ち帰れます。

②牧歌の里(動物ふれあい体験)

※昼食は牧歌の里でバーベキューを行います。

③ディノアドベンチャーライド(恐竜探検)

【対 象】市内在住のひとり親家庭、養育者家庭の保護者と15歳以下(中学生まで)の子ども

【定 員】100人(定員を超えた場合は抽選により参加者を決定します)

【費 用】小学生 1,000円(未就学児無料)

中学生 1,500円

大人 2,000円

【集 合】稲沢市役所・祖父江支所・平和支所のいずれかを選択

【申 込】8月5日(水)(必着)までに、官製はがきに必要事項を記入し(右図参照)、申し込み。



【はがき記入】

おもて

〒490-1313
稲沢市平和町
横池三番割19番地
平和らくらくプラザ内

稲沢市社会福祉協議会
ひとり親家庭支援事業
申込み係

う ら

- ①保護者氏名
- ②子ども氏名・年齢・学年
- ③郵便番号
- ④住所
- ⑤電話番号
(当日、連絡がつかない携帯番号)
- ⑥バス乗車場所

聴覚に障がいがあるかたへの支援の方法の一つとして、聞いた内容を書いて伝える（要約筆記）について学びます。話をまとめるポイントも学ぶことができます。

また講座の中で、聴覚障がい者のかたとコミュニケーションを取る際に役立つ道具「ミニホワイトボード」を作ります。

【と き】8月19日(水)、8月26日(水)、9月2日(水)、
(全3回)午前10時から正午まで

【会 場】社会福祉会館 1階 集会室

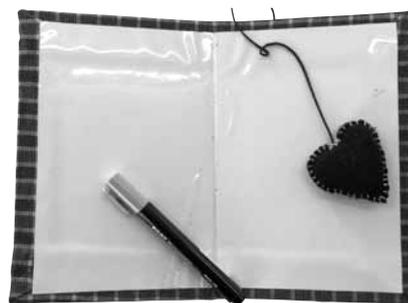
【対 象】市内在住・在勤・在学のかた

【定 員】20名(定員になりしだい締め切り)

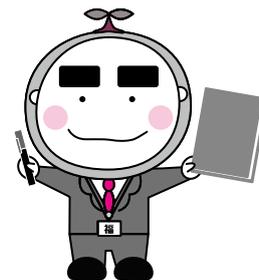
【費 用】無料

【講 師】黒田和子氏
(NPO法人 愛知県難聴・中途失聴者協会 理事長)
ボランティアグループ「要約筆記いなざわ」

【申 込】7月6日(月)から電話で受付



申込みは
社会福祉協議会本所へ
☎0587-23-6713
(平日8:30~17:15)



行事カレンダー

(7月1日~9月30日の社協行事)

7月

1日 人形劇(子育て支援事業) 千代田ヒナギク児童センター

8日 人形劇(子育て支援事業) 信電こどもの森児童館

21日 学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習会 社会福祉会館

22日 ボランティア・市民活動だより編集委員会 社会福祉会館

27日 学生施設ボランティア福祉体験学習事前学習会 社会福祉会館

28日 ボランティア探検隊 平和らくらくプラザ

8月

4・5日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設

5日 ボランティア探検隊 愛厚はなのきの里

6・7日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設

18・19日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設

19日 聴こえのサポーター養成講座 社会福祉会館

20・21日 学生施設ボランティア福祉体験学習 市内福祉施設

26日 聴こえのサポーター養成講座 社会福祉会館

29日 ひとり親家庭支援事業 牧歌の里など

30日 稲沢市総合防災訓練 稲沢西中学校

9月

2日 聴こえのサポーター養成講座 社会福祉会館

2日 人形劇(子育て支援事業) 祖父江あじさい児童館

9日 人形劇(子育て支援事業) 大里オリーブ児童センター

12日 長寿祈願祭 国府宮神社

16日 人形劇(子育て支援事業) 明治スズラン児童センター

30日 人形劇(子育て支援事業) 下津クローバー児童センター

年間行事

ボランティアチルドレン支援事業	7/26、9/5
音楽療法支援事業	7/18、8/22、9/5
リハビリ療法教室	7/11、7/25、8/8、8/22、9/12、9/26
言語訓練	7/11、8/8、9/12
手話基礎講座(夜間)	7/1、7/15、8/5、8/19、9/2、9/16

手話入門講座	7/3、7/17、8/7、8/21、9/4、9/18
点訳奉仕員養成講座	7/3、7/17、8/7、8/21、9/4、9/18
点字講座	7/3、7/17、8/7、8/21、9/4、9/18
書道・ペン講座	7/4、7/18、8/1、8/22、9/5、9/19
視覚障がい者パソコン講座	7/8、9/9

～体が不自由なかたの外出を応援します～

病気やケガで体が不自由になると、家の中の移動だけでなく、車への乗降の大変さや介助する人の苦勞を考えると、これまでのように気軽に外出することが出来なくなることが少なくありません。

社会福祉協議会では、介助を受ける人も、介助をする人にとっても優しい福祉自動車をお貸ししています。

操作は難しくなく、力の弱い女性でも気軽にお使いいただくことができます。

貸出車両 ニーズにあわせて5台の車両をご用意しています。.....

ハッピー1号

デリカD5 (普通車)



ナビ・ETC機付

リフトアップシートタイプ

【貸出返却】本所

ハッピー2号

タウンBOX (軽自動車)



リヤリフトタイプ

【貸出返却】本所

ハッピー3号

タウンBOX (軽自動車)



リヤスロープタイプ

【貸出返却】本所

ハッピー5号

ノア (普通車)



リヤスロープタイプ

【貸出返却】西部支所

ハッピー6号

タント (軽自動車)



リヤスロープタイプ

【貸出返却】西部支所

車両を選ぶポイント

☑車いすを必要とする体の状態ではないが、車への乗り降りにとっても時間がかかる場合は...



ハッピー1号

車内のシートが電動で回転し、車の外にスライドダウンするリフトアップシートタイプの車両を使うことで、楽に乗り降りができ、特に走行距離が長い旅行などに便利です。

☑体が不自由なことが理由で、車のシートへ移乗することが難しい場合は...



ハッピー2号・3号・5号・6号

車いすに乗ったままで車を利用することができます。車体後部のスロープやリフトを使うことで、楽に乗り降りができ、特に近距離の病院などへのご送迎に便利です。

【対象者】

市内在住者で介助などを必要とし、運転者をご自身で確保できるかた

【貸出期間】

最大3日間(この期間に土日および祝日などがかかる場合はこの限りではありません。)

※車両の貸出し及び返却は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで

【申込方法】

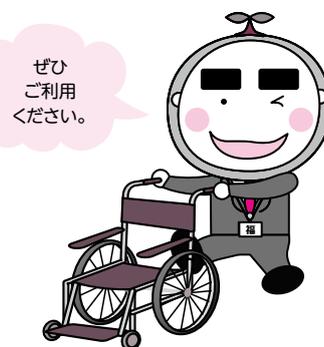
利用日2ヶ月前の1日の午前8時30分から本所、西部支所において受付

ただし、1日が休業日(土日、祝日、年末年始12/29～1/3)の場合は、翌日(平日)からの受付

【使用料】

車両名	車種タイプ	利用料金
ハッピー1号・5号	普通車	1キロあたり30円
ハッピー2号・3号・6号	軽自動車	1キロあたり20円

※福祉自動車貸出事業の運営にあたって必要な車両維持費(点検費用、保険料など)には、皆様にご協力いただいております赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。





～家庭でできる日頃からの備え～

第12回

災害時、帰宅することが困難になった場合 その1

大規模地震に遭遇したら「むやみに移動を開始しない」

地震災害の発生は、自宅にいる時に起きるとは限りません。仕事や学校など外出している時にも起きることがあります。

平成23年3月11日に起きた「東日本大震災」を思い出してみてください。発生時刻は午後2時46分。当日は平日だったため、多くの人は仕事や学校などへ出ていました。

この時、地震の影響を受けた東京などの首都圏では鉄道やバ

スが一時的に運休し、また多くの人が家路を急いだため、駅周辺や幹線道路は人や車があふれ、大量の帰宅困難者が発生し、交通機能がマヒする事態になるなど混乱が生じました。

これは人ごとではありません。今後、私たちが住むこの地方においても東海地震や南海地震など大規模な地震災害が発生した際、同じようなことが起こる可能性があります。



多くの人が一斉に移動を開始すると起こる問題点

駅に人が集中し、周辺道路に人があふれると、火災や余震による落下物から逃げ遅れ、ケガをしたり、場合によっては命を落とすことがあります。



車での帰宅が集中すると道路では交通渋滞が起り、救急車や消防車などの緊急車両の通行に支障が生じ、助かる命をも危険にさらすこととなります。



大規模地震が起きたら、すぐに帰宅行動を開始せず、まずは最寄りの避難場所や耐震性の高い建物、余震によるビルからの落下物などを避けることができる広場や公園などのような安全な場所

に退避し、身の安全を確保しましょう。

また、学校に通う子どもさんの場合は、落ち着いて先生の話聞き、指示に従って避難しましょう。

※次回は「災害時、帰宅することが困難になった場合 その2」をお伝えします。



わかと い〜な

障がい者基幹
相談支援センターだより

第9回

稲沢市地域自立支援協議会の活動(1) 稲沢市サポートブックの活用について

相談



相談窓口で、
「サポートブック」をもらいました。
どのように使ったら良いのでしょうか？



回答



サポートブックは、成長に何らかの心配があるお子さんとそのご家族が、適切な支援を受けるために使用できるファイルで、関わる人にお子さんのことを知ってもらい、安心して生活できるようサポートするものです。稲沢市地域自立支援協議会では、平成25年3月に「サポートブック」を作成し、希望するかたへ配付しています。

どのように使うの？

- ◎ お子さんの成長の過程や生活の様子、気づいた事など、その時々を記録します
- ◎ お子さんが初めて接する支援者に、サポートブックを見せて必要な情報を伝えます
- ◎ 保育園や学校で作成される計画書（個別の支援計画や指導計画など）のコピーを綴じておくと、支援の内容やお子さんの変化が分かりやすいです

どんな時に使える？

- ◎ 入園、入学、進級の際など、生活の場や関わる人が変わる時
- ◎ 医療機関に受診する際や、各種の相談で関係機関と話しをする時 など

特徴、メリットは？

- ◎ 記録を書き残しておくことで、子どもの成長の過程が分かり、お子さんを理解するのに参考になります
- ◎ 記録した情報を共有することで、関係者が同じ方向性や、方法で関わるができます
- ◎ 関係機関に対して、その都度同じ説明を繰り返すことが少なくなります
- ◎ バインダー方式で、持ち運びにも便利なA5サイズです

利用者の声

これまで担任の先生が変わる時期は不安でした。これがあると、子どものことを伝えやすいので助かっています。

保育園や学校だけでなく、相談機関や病院など、子どもに関わってくれる人が連携してくれるので、ありがたいです。

サポートブックは、市役所福祉課・子育て支援総合相談センター（西町さざんか児童センター内）・保健センター・各相談支援事業所で配付しております。

相談支援事業所 障がい福祉サービスのことは、各相談支援事業所へお気軽にご相談ください。

- ◎ 障がい者サポートセンターい〜な（西町3-10-24） ☎0587-23-2162 FAX 0587-33-4666
- ◎ 障害者相談事業所いぼりの里（井堀野口町18） ☎0587-35-2000 FAX 0587-35-2300
- ◎ 障がい者サポートセンターまつのき（奥田神ノ木町18） ☎0587-96-7755 FAX 0587-96-7711



次回は、協議会の活動(2)就労支援機関マップ・ガイドの活用についてお伝えします。

※本会ではノーマライゼーションの理念を推進する観点から広報紙面などにおける「障害」の表記を、「障がい」と一部ひらがな表記に努めています。
※ノーマライゼーションの理念とは、デンマークにおける知的障がい者の親の運動から広がった考え方で、障がいのある人もない人も、みんなが安心して生活をおくることのできる地域社会を築くことつくることをめざすものです。

「認知症の症状(行動・心理症状)について」

行動・心理症状(BPSD)については、すべての認知症の人に同じように現れるのではなく、性格、環境、心理状況などが総合的に作用し起こる精神症状や行動異常のことをいいます。

行動・心理症状の具体例

- 気分が落ち込む、意欲が低下する。
- 物を盗られたなど被害妄想が多い。
- 実際に見えないものが見える、聞こえる。
- 目的もなく歩きまわる、目的があっても道や場所がわからない。
- 感情を制御できず、大声を出したり、手をあげようとする。
- 介護されることを嫌がり、手を払うなど拒否的な行動をする。



一人で歩きまわる



不安・幻覚



意欲がなくなる



怒りっぽくなる



上記以外にもさまざまな症状があり、現れ方にはご本人の性格や環境、また周囲の人の接し方などによって個人差があります。また、治療薬によってある程度症状が軽減したり、介護者や家族の適切な対応によっても症状が良くなる場合があります。

今回は「認知症のかたへの接し方について その1」をお伝えします。

ご 寄 付
あ り が と う
ご ざ い ま し た。

皆様のご厚意に心からお礼申し上げます。

平成27年3月1日から5月31日までのご寄付を掲載しています。(順不同敬称略)

【社会福祉基金】

- 田中秀道…………… 90,000円
- 渡邊訓保…………… 50,000円
- ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪運動”
 - ・ユニー本社…………… 6,496円
 - ・ユーホーム稲沢店…………… 7,087円
 - ・リーフウォーク稲沢…………… 56,463円
 - ・アピタ稲沢店…………… 137,675円
- 岐阜信用金庫…………… 10,000円
- 平和さくらまつり募金箱…………… 5,163円
- 名古屋ヤクルト販売(株)…………… 3,150円

- 日本盆栽協会 稲沢支部…………… 7,747円
- さわやか会…………… 10,691円
- 匿名(2件)…………… 10,640円

【物 品】

- 都築すみ子…………… 雑巾100枚
- 岩本製菓(株)…………… たまごぼうろ65箱
- 夢屋稲沢店お客様一同…………… お菓子3箱
- ※市内施設などへ贈呈しています。
- アピタ稲沢店…………… 日用雑貨・文具など120点
- ※福祉まつりのバザー品として活用します。

読者の声

4月(39号)の意見・感想

- ❖新しくできた住宅街に住んでいるのですが、近所のかたと交流や接点を持つ機会が無く、孤立しています。誰かが来てくれるのを待っていても誰も来てはくれませんので、まず自分自身が外へ出ていき、活動していきたいと思っています。地域行事や清掃活動へも勇気を持って参加していこうと思います。
- ❖家具転倒防止啓発講座の記事は、先日あった地震のときにタンスが揺れたので、とても興味深く読ませていただきました。
- ❖核家族化で地域のつながりの希薄化が進む中、社協の役割は大きく、色々な事が期待されると思います。
私は現在、育児中ですが、地域の年配のかたで時間のあるかたが、子育て家庭へ無償で手助けする仕組みなどがあるといいです。そうすれば、相手をするお年寄りのかたも子どもとのふれあいで、気分転換でき、楽しいのでは。

❖今までは何気に見ていただけの「い〜な」ですが、定年を迎え、いろいろなことが気になります。特にボランティアチルドレンについて、若い世代の子どもたちがいろいろな人とのふれあいや交流体験を通して、福祉を学び、豊かな心(人を思いやる心)を育む活動は良いと思う。今後も続けていってほしいと思います。若い子たちとのふれあいは、とても大切です。

❖今回初めて読ませていただきました。地域のつながりは大切だと感じました。
国府宮桜まつりへ出かけたところ、今年1歳になる息子に、たくさんのお年寄りが声をかけてくれました。笑顔の多いかたは認知症になりにくいと聞きます。お互い笑顔が増えるように、これからもあいさつをしていきたいと思いました。

4月号には39人のかたからご意見をいただきました。皆様のご意見・ご要望も参考にしながら、今後の広報紙づくりに努めてまいります。



い〜なクイズ

★★★ I - N A Q U I Z ★★★

クイズ正解者の中から抽選で

「図書カード」1,000円分をプレゼント!

10
名様

問題

外出中、大規模地震に遭遇した時の望ましい行動は、むやみに〇〇を開始しないことです。〇〇に当てはまる漢字2文字をお答えください。

※ヒントは紙面のなかにあるよ!

【応募方法】

官製はがきに、①クイズの答え ②氏名(ふりがな) ③性別 ④年齢 ⑤職業 ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号
⑨今号の紙面の中から目に留まった、気になった記事を1つ ⑩ご意見・ご感想などをご記入のうえ、下記までお送りください。

【応募宛先】〒492-8218 稲沢市西町3-10-24 稲沢市社会福祉協議会クイズ係

【応募締切】平成27年7月21日(火)必着(応募は1人1枚まで) 【応募資格】市内在住のかた

【当選発表】厳正なる抽選のうえ、当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

【個人情報の取扱について】

- ご応募いただく際に、ご記入いただきました個人情報は、当選者への賞品発送および本会運営のために使用させていただきます。
- 個人情報は、ご本人様の同意無しに第三者に開示提供することはありません。○個人情報は、当会が責任をもって管理いたします。

【前回のクイズの答え】市民共助パイロット事業 多数のご応募ありがとうございました。

助かる命を救えなくなるよ!



広告

身近な法律問題から専門分野まで。
幅広い対応であなたの悩みを解決いたします。

【取扱業務】相続問題・遺言、成年後見、財産管理、交通事故、借金問題、離婚、刑事事件、企業法務、売掛金・債権回収、労働事件、その他

相続問題・遺言、交通事故(人身事故)、借金問題に関するご相談は無料

一宮総合法律事務所

愛知県弁護士会所属 【弁護士】野村一磨 阿部裕之 床谷明彦

☎(0586)43-3800 ※詳しくはホームページをご覧ください。

一宮市神山1-1-6 のむらビル3階 【営業時間】AM9:30~PM5:30

広告

日本航空高等学校 尾張学習支援センター

通信制課程 単位制普通科 原則留年のない単位制!
アルバイトや長期留学も可能! あなたの夢を応援します!
前籍校での在籍期間や取得単位を最大限に活かします!

学校見学・入学相談受付中 転・編入生随時受付

☎0586-68-7068・090-8088-4858

[E-Mail] high12summer_waves13@ybb.ne.jp

〒492-8389 稲沢市横野町764-1(併)

学研横野法蘭寺教室